

## 患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を行っております。対象となる患者さんのデータを用いて行いますが、個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

|                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究課題名              | 大腿骨近位部骨折患者における入院時と術後 1 ヶ月の血清 25(OH)D 濃度の比較と病院食によるビタミン D 充足率の検討                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 研究責任者<br>(共同研究者)   | 田澤 華歩                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 研究目的と意義            | ビタミン D は骨代謝に重要な役割を担っており、高齢者におけるビタミン D 不足は骨粗鬆症や骨折リスクの増加と関連することが報告されています。特に大腿骨近位部骨折患者では、ビタミン D 不足が高頻度で見られます。当院では FLS(Fracture Liaison Service)による骨粗鬆症診療の一環として、骨粗鬆症治療開始後約 1 ヶ月を目安に、治療薬の副作用評価のため血液検査を実施しています。本研究では、大腿骨近位部骨折患者を対象に、入院時および術後 1 ヶ月時点での血清 25(OH)D 濃度の変化を明らかにします。また、病院食から供給されたビタミン D 量および喫食状況や患者基本情報との関連を検討することを目的とします。 |
| 調査対象となる方<br>(該当期間) | 研究期間中に当院へ入院した 50 歳以上的大腿骨近位部骨折患者のうち、術後 1 ヶ月時点で継続して入院している患者を対象とします。                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 研究方法<br>(使用する情報)   | 電子カルテに記載のある診療記録と検査データを利用します。<br>(年齢、性別、BMI、GLIM 評価、骨折部位、骨粗鬆症治療状況、受傷前居住地、受傷前 ADL、生活背景、血液検査データ、食形態、食事摂取量、補食の有無など)                                                                                                                                                                                                                |
| 研究期間               | 2026 年 7 月 10 日 (倫理委員会承認日) より 2 年間                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 個人情報の取り扱い          | 個人情報は厳正に管理し、利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる情報 (イニシャル、生年月日、当院 ID など) は削除します。また、研究成果は学会での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。                                                                                                                                                                                                     |
| 本研究の資金源<br>(利益相反)  | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| お問い合わせ先            | この研究に関して、新たに患者さんにいただくことや負担は特にありません。本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。参加を辞退されても患者さんが診療の上で不利な扱いをうけることはありません。<br>お問合せ先：津軽保健生活協同組合 健生病院 栄養科<br>研究責任者：田澤 華歩<br>電話番号：0172-55-7717                                                                                                                                             |
| 備考                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |